

公的研究費を考える —人材育成と国際競争力の視点から—

◇人材育成・男女共同参画委員会 2007年春のシンポジウム

【趣旨】 人口の高齢化、少子化、工学系志望人口の減少を考えると、次代の研究をになう研究者の育成は重要性を増しています。本シンポジウムでは、人材育成と国際競争力の視点から公的研究費のあるべき姿について議論します。研究費の配分では、国際競争力のある高い研究成果が期待されます。同時に、高度研究と高いレベルの研究者教育は不可分であるため、研究者育成の観点も必要です。マスメディア、国、企業、大学関係者らによる講演と、パネルディスカッションを通じて、現時点での課題、そして研究費の望まれる姿について議論します。多数の皆様のご参加をお待ちしています。

プログラム

司会：根本 香絵(国立情報学研究所)
「尾浦憲治郎 応用物理学会会長 挨拶」
「小舘香椎子 人材育成・男女共同参画委員会委員長 挨拶」

- ◆ 講演 [13:10~15:30]
「マスコミの視点から」清水 建宇(朝日新聞・論説委員・「大学ランキング」編集長)
「高等教育論の視点から」塚原 修一(国立教育政策研究所高等教育研究部長)
「日立製作所における女性活躍支援の取組み」西岡 佳津子(日立・労政人事部部長代理)
[休憩14:40~15:00]

15:00~15:30

- 「第三期科学技術基本計画について」原山 優子(総合科学技術会議議員・東北大学)

- ◆ 来賓ご挨拶 [15:30~15:50]
「文部科学省の取組み」文部科学省基盤政策課 田中 正朗 課長
「経済産業省の取組み」経済産業省研究開発課 安永 裕幸 課長

- ◆ パネルディスカッション [15:50~17:20] 司会 奥和田 久美(科学技術政策研究所)
下村 智子(科学技術政策研究所) 島田 純子(科学技術振興機構) 筑本 知子(国際超電
導産業技術研究センター) 根本 香絵(同上) 竹内 淳(早稲田大学)

- ◆ まとめと閉会挨拶 [17:20~17:30] 竹内 淳(同上)

日時：2007年3月28日(水) 13:00~17:30
場所：青山学院大学(応物春季講演会会場)
E棟2F-E206 <ZJ会場>

【予約方法】 「人材育成・男女共同参画シンポジウム参加希望」と明記の上、①氏名(会員の方は会員番号)②所属③連絡先(Tel&FAX, e-mail)を記入し、e-mailまたはFAXにて下記宛にお申し込み下さい。

申し込み及び問い合わせ先：応用物理学会事務局 伊藤

(TEL: 03-3238-1041 FAX: 03-3221-6245 e-mail: ito@jsap.or.jp WEB: http://www.jsap.or.jp)

定員：200名 申込締切：2007年3月21日(金) (定員に満たなければ当日参加可)

参加費：無料 託児室：有料(要予約: http://www.jsap.or.jp/activities/gender/takuji/index.html)

公的研究費を考える

—人材育成と国際競争力の視点から—

◇人材育成・男女共同参画委員会 2007年春のシンポジウム

【趣旨】 人口の高齢化、少子化、工学系志望人口の減少を考えると、次代の研究をになう研究者の育成は重要性を増しています。本シンポジウムでは、人材育成と国際競争力の視点から公的研究費のあるべき姿について議論します。研究費の配分では、国際競争力のある高い研究成果が期待されます。同時に、高度研究と高いレベルの研究者教育は不可分であるため、研究者育成の観点も必要です。マスメディア、国、企業、大学関係者らによる講演と、パネルディスカッションを通じて、現時点での課題、そして研究費の望まれる姿について議論します。多数の皆様のご参加をお待ちしています。

プログラム

司会：根本 香絵（国立情報学研究所）

「尾浦憲治郎 応用物理学会会長 挨拶」

「小舘香椎子 人材育成・男女共同参画委員会委員長 挨拶」

◆ 講演 [13:10~15:30]

「マスコミの視点から」清水 建宇（朝日新聞・論説委員・「大学ランキング」編集長）

「高等教育論の視点から」塚原 修一（国立教育政策研究所高等教育研究部長）

「日立製作所における女性活躍支援の取組み」西岡 佳津子（日立・労政人事部部長代理）

[休憩14:40~15:00]

15:00-15:30

「第三期科学技術基本計画について」原山 優子（総合科学技術会議議員・東北大学）

◆ 来賓ご挨拶 [15:30~15:50]

「文部科学省の取組み」文部科学省基盤政策課 田中 正朗 課長

「経済産業省の取組み」経済産業省研究開発課 安永 裕幸 課長

◆ パネルディスカッション [15:50~17:20] 司会 奥和田 久美（科学技術政策研究所）

下村 智子（科学技術政策研究所） 島田 純子（科学技術振興機構） 筑本 知子（国際超電

導産業技術研究センター） 根本 香絵（同上） 竹内 淳（早稲田大学）

◆ まとめと閉会挨拶 [17:20~17:30] 竹内 淳（同上）

日時：2007年3月28日（水）13:00~17:30

場所：青山学院大学（応物春季講演会会場）

E棟2F-E206 <ZJ会場>

【予約方法】 「人材育成・男女共同参画シンポジウム参加希望」と明記の上、①氏名（会員の方は会員番号）②所属③連絡先（TEL&FAX, e-mail）を記入し、e-mailまたはFAXにて下記宛にお申し込み下さい。

申し込み及び問い合わせ先：応用物理学会事務局 伊藤

（TEL：03-3238-1041 FAX：03-3221-6245 e-mail：ito@jsap.or.jp WEB：http://www.jsap.or.jp）

定員：200名 申込締切：2007年3月21日（金）（定員に満たなければ当日参加可）

参加費：無料 託児室：有料（要予約：http://www.jsap.or.jp/activities/gender/takuji/index.html）